

# 神代之風



発行：玉置神社  
発行人：弓場 季彦  
TEL 0746-64-0500  
FAX 0746-64-0429



## 謹賀新年

平成27年  
元旦

# 秋の例祭

### 秋の本社例祭に1200名余りが参列、 全国から崇敬者も駆けつけ大賑わい

昨年は台風の影響で内容を一部変更せざるを得なかった秋の例祭。本年は天候にも恵まれ二十三日に宵宮祭を、二十四日に例祭を全て予定どおり斎行することができました。神輿も元氣一杯。古くより伝わる神事芸の弓神楽舞も神楽殿・本殿・御旅所と大忙し。神振行事では地元伝わる餅つき踊りが

平谷地区から小学生の皆さんで揃いの衣装も踊りも美しく、和太鼓と篠笛がダイナミックにたわむれ奉納された。好評のふるまいぜんざいも好調。餅まきには境内が揺れるが如し。祭典完了後も夕方まで参拝の皆さんの動きはとどまらず。約一二〇〇名の皆さんが訪れてくださいました。地元の方々そして前日より関東方面中部方面等からのボランティアの皆さんも懸命に祭の進行をサポートしてくださいました。皆様ありがとうございました。

### 年頭ごあいさつ

玉置神社宮司 弓場 季彦

陽は昇り陽は沈む風のように歳月は流れる。時は戻せない。今年も全力を尽くしたいですね。日々誇りをもって朝めざめたい。誠とやさしさで前へ進みたい。明日もまた太陽が輝き、何かを運んでくるでしょうね。皆さまのやすらぎの御縁で一年また一年どうかよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございます。



# 平成二十六年 例祭

1200名余りの方々が参列  
今年の例祭は大いに盛り上が  
りました。ありがとうございました



宮司(あいさつ)



肅々と斎行される  
神事を見守る  
参列者



晴れやかな日和に  
パワーも全開  
ワッショイ!  
ワッショイ!



餅つき踊り  
も最高潮!



迫力ある太鼓  
演奏に圧倒



お旅所での神事  
神様も旅立日和



おおぜいの方々が  
参加し餅まきも  
大盛況!



神事も終わり  
笛の音で本殿  
に帰る  
祭司の皆さん

巫女さん  
笑顔で  
パチリ!

### 長尾真二元京都大学総長・ 前国立国会図書館長正式参拝

長尾真元京  
都大学総長が  
御夫妻で十月  
二日正式参拝  
された。

著名な情報  
工学者で独立  
行政法人情報  
通信研究機構  
理事長・国立  
国会図書館長  
等を歴任。

ご専門は自然  
言語処理・画  
像処理・パタ  
ーン認識。多  
数の著書あり。  
紫綬褒章、レ  
ジオンドヌー  
ル勲章シユヴ  
アリエ章・文  
化功労者・日  
本国際賞等受賞。御尊父は檀原神宮の元宮司。

このたびの正式参拝では檀原神宮禰宜としてご縁もあつた青山孝参与が祭式を担当させていただきました。

小雨降り霧がたちこめる中、境内も散策され社務所では重要文化財襖絵を鑑賞され軽やかなお尋ねにも奥行きとふかみがございますね。ご案内、同行された小谷泰造氏は玉置神社を熟知しておられ始終にこやかにおつきあいくださいました。

過ぐる年、向こう見ずにも長尾先生にインタビュウを申し込み、お受けいただいてさあ大変お伺いする準備のため先生の難解極まる書物と格闘し半年のたうちまわったのも今は懐かしいです。

ご参拝誠にありがとうございました。



### 宮川大助師匠参拝

風の如く現れ、本殿で力強くご参拝。社務所にも立ち寄られ、神話をはじめとする数多の見識を、ご披露なされた。エネルギーシユな語りに圧倒され拝聴するのみ。されど濃密な一瞬でした。重要文化財の襖絵の前で、こやかに記念撮影をうけてくださり、軽妙な味のある一言・二言添えて風の如く去りました。師匠、また、風の如く現れる日をお待ちしています。



### 京人形師 關原紫光さん11月9日 正式参拝



京人形師の第一人者である父、關原紫光氏の後継者として、伝統的な技法を用いた、髪付・着付・衣装手措などを継承し、独自の技術も開発しながら創作活動中(紹介チラシより)の關原紫光さんが、正式参拝された。

お届けいただいた紫水氏の作品集を拝見し息を飲む美しさに仰天。大好きな歌舞伎の主人公

が数多登場。これも嬉しかったね。

紫光さん制作の白蓮観音、綺麗ですね。

暖かく、やすらぎに満ちあふれていませんか。参拝後暫しの歓談。愉快なり。まだまだ伸びしろは無限と拝察!



關原紫光さん作・白蓮観音

### 出雲大社神迎祭・神在祭

12月1日 神迎祭、同2日神在祭にご案内いただき出雲大社玉置教会弓場教会長参列。風雨のため稲佐の浜での神迎神事には参列不可。

突然の寒

波到来。雪

混じりの中

での祭典、

それでも多

数の参列者

微動だにせ

ず。コメン

ト不要。立

ちすくむ思

い。体験の

機会をいた

だいたこと

に感謝!



十津川村観光協会注連縄奉納際・供湯祭  
平成26年10月15日



今年も玉置神社において、十津川村観光協会主催で注連縄奉納祭・供湯祭が執り行われた。毎年繰り返される当然の営みかもしれないが、当祭の営みが恙なく迎えられかわつていけることはありがたいこと。十津川村観光協会所属の皆さんに心から感謝。注連縄は地元で制作して、本殿と天然記念物に指定されている神代杉、夫婦杉、大杉、磐余杉、常立杉にと奉納される。いずれも太くて長い注連縄。制作も大変。一方、十津川村は温泉にも恵まれている。湯量もタップリあり、かけ流しをしている。温泉地温泉・上湯温泉・十津川温泉から湧き出する御湯を奉納する。いずれの奉納も神恩に感謝し、人との永久(とこしえ)の弥栄を祈る趣旨。とうとうと流れいく十津川の歴史。自然の財産も宝物。一層輝かせていきたいものです。ね。

財団法人本願寺維持財団 求道塾発起会  
平成26年10月19日

「戦国武将と本願寺」かねてより関心のあったテーマでの講座。講師は大谷光輪台下。これは是非お話拝聴しようと思ふと興味も固まりとなつて玉置山から京の都へ。わかり易い語り口とそのスピッドに引き込まれるようにお聴かせいただいた。結びも味がありましたね。自分の世界をゆつたりと楽しめたのはここまで。求道塾発起会に参加させて頂く機会を得いささか緊張。本願寺維持財団が関係される日本の心と文化を伝える講演会やコヤポニズム振興会などのご案内もいただいておりますが、いずれも素晴らしい講師陣、内容等でびつしり。

うらやましいです。ね。標高一千メートル。雪の舞う日も珍しからずの玉置山。神域に文化の薫り。山上の小さなやすらぎと文標榜。どこまで届くか、それでも小さな灯を輝かし続けるよ。十月十九日。求道塾発起会。隆昌を祈つております。ありがとうございます。

大谷暢順法主  
(中央左)と  
大谷光輪台下  
を囲み、求道塾発起会式の乾杯の首頭を執る弓場宮司(左端)



丹波国一之宮 出雲大神宮例大祭



今年(2014)は創建1305年を迎える例大祭。十月二十一日。お誘いいただき初めての参列。玉置山から約5時間。しばし境内散策。いろんなところへ連れて行ってもらった感じ。祭典。学ぶこと多し。存知りの方々、初めての方々とのミニ交流も楽し。岩田宮司様、関係者の皆様ありがとうございました。再びのご来社お待ちしております。

吉田重幸氏 神社功労者彰受賞

平成26年11月12日

長年にわたり、玉置神社の氏子総代として、温厚な性格と強い意識感で、数々の企画・行事を中心的存在となつて支えてこられた。表舞台だけでなく、裏方としても労を惜しまず活動され、職員一同常に敬服しております。本年九月に勇退されましたが、立場が変っても、いつまでも玉置神社への関心をお寄せいただきたい方です。ありがとうございました。



### アコースティック・エレクトリックの奏者 福川みゆ香さん奉納演奏

11月23日

ごく普通に演奏していても大会場で自然な音を届けられるよう工夫し、実践しているアコースティックの奏者福川みゆ香さんが自ら作詞作曲した「大和国玉置山讃歌」を歌と箏の演奏で奉納された。心にしみこんでくるような福川さんの箏に祈りを感じました。玉置の神々もお喜びでしょうね。

福川さんのファンがたくさん参列されていました。皆様にも感謝。



### サントウール奏者 ジミー宮下さん奉納演奏

11月24日

サントウールはインドの楽器・百弦琴。ジミー宮下さんはインドに留学。サントウール奏者の権威に師事し、インドでも活躍。

日本国内ではとある村の清流の傍で田舎暮らしを楽しみながら演奏活動中。このたび「地球の平安と調和を祈って」奉納演奏。不思議なサウンド、異次元へ誘い込まれるような瞬間もある。やはりこの楽器も祈りの楽器といえるのかな。たくさんのファンの方々もお見えでした。

お旅でも演奏しておられました。ありがとうございます。



### 神社日誌抄

毎月1日は出雲大社玉置教会  
15日は三柱神社、24日は  
玉置神社の月次祭をとりおこ  
なっています。

- 10月 2日 ・京都大学元総長 長尾 真様御夫妻 正式参拝
- 10月 3日 ・(株)ケイトネットワーク様 来社
- 10月 4日 ・神事芸「弓神楽」用の白木弓の奉納祭の為、  
継承者大谷氏、坂上氏来社
- 10月 5日 ・台風18号接近の為、宮司ほか職員4名泊り  
込む
- 10月11日 ・秋の例祭打ち合わせの為、氏子総代9名来社
- 10月13日 ・台風19号接近の為、宮司ほか職員6名泊り  
込む
- 10月14日 ・木の花ファミリー代表沖陽子様他17名が来  
社舞奉納
- 10月15日 ・村観光協会の注連縄奉納祭および温泉協会の  
献湯祭齋行
- 10月17日 ・村建設課による参拝道の整備および清掃作業  
が実施される
- 10月19日 ・財団法人本願寺維持財団主催「求道塾」  
発起会に宮司出席
- 10月20日 ・女性月刊誌「gan」取材の為来社
- 10月23日 ・宵宮祭齋行
- 10月24日 ・秋の例祭齋行 約1200の参拝者
- 10月30日 ・重要文化財管理実務検討会に宮司出席
- 10月31日 ・孝明天皇の勅命により開設した十津川高校  
(旧文武館)が150周年を迎える。奈良県教  
育委員長 春日大社宮司花山院様 正式参拝、  
村長更谷様、教育委員会教育長永曾様同行
- 11月 3日 ・真言宗大鳴派宝照院土生流大師 脛谷健真様  
ご一行来社
- 11月5、7日 ・出雲大社正式参拝「神話の里研修旅行」に  
19名参加
- 11月 6日 ・境内防災施設点検および水源地の清掃のため、  
村消防員他15名来社
- 11月 8日 ・漫才師宮川大助師匠来社
- 11月 9日 ・京人形師関原紫光様正式参拝
- 11月12日 ・奈良県神社庁大会にて前氏子総代 吉田重幸氏  
表彰
- 11月19日 ・奈良県神社庁中川参事来社
- 11月23日 ・アコースティック・エレクトリックの奏者  
福川みゆ香さん奉納演奏
- 11月24日 ・サントウール奏者 ジミー宮下さん奉納演奏
- 11月27、28日 ・甲種防火管理資格講習に宮司参加
- 12月 4日 ・出雲大社において神迎祭、神在祭に宮司参列
- 12月 7日 ・鈴木清貴・弓場麻妃県神社庁において玉置神  
社権禰宣辞令交付される
- 12月 7日 ・山の神祭齋行

### 出雲大社正式参拝

## 「神話の里への研修旅行」

11月5〜7日



昨年は伊勢神宮遷宮参拝旅行を実施したところ  
ご好評いただき、本年も同趣旨の企画の要望をた  
くさんお受けしました。

そこで今年度は60年に一度という遷宮の大事業に  
取り組まれている出雲大社への正式参拝だけでなく  
併せて周辺神社等の神話の里への研修旅行を実  
施しました。出雲大社では御垣内参拝を許され、  
参拝前には千家隆比古(せんげ ながひこ) 権宮  
司様、千家和比古(よしひこ) 権宮司様のご説明  
までもいただき望外のことに参加者一同緊張の極  
みでした。参拝でのご担当様のご丁寧な案内で貴  
重な体験をさせていただきました。折角の機会であ  
り八重垣神社、日御碕神社等神話の里を七か所  
巡り濃密な研修旅行となりました。宿泊先は第一  
日目は出雲大社門前の竹野屋さん(歌手・竹内ま  
りやさんのご実家)で翌朝は未明の出雲大社を散  
策することもできました。観光旅行ではなく、研  
修旅行ということで昨年の研修旅行と同様行動に  
も一定のルールを定めていただきましたがこのような体  
験も参加者の皆さん喜びいただけたようでした。

千家隆比古権宮司  
よりご説明いただく



出雲大社参道を整然と参進



夜はフリータイムで参加者の皆さんの交流も昨年  
同様、時を惜しんでの学びの時間でもありました。  
この研修旅行にかかわりお世話くださいました方  
々、訪問先の方々誠にありがとうございました。



食事の前に「食前感謝・食後感謝」



竹野屋



日御碕神社



「大祓詞」奏上



稲佐の浜



出雲大社にて記念写真

### 皆様へ奉賛金募集のお願い

玉置神社創始より二千余年、現在神社は始まっ  
て以来ともいえる危機に瀕しております。

神社では老朽が進む建物・樹木につきましては  
毎年、一歩一歩ではありますが修復や保護対策を  
施してまいりました。

しかしながら近年の異常気象が拍車をかけたの  
か、今回専門家の調査によりほぼすべての建物に  
おいて大規模な工事着工が急がれる、更には御神  
木のうち何本かもしつ倒れるか予断を許さない状  
況であることが判明しました。

神社の象徴でもある樹齢三千年の巨木たちは空  
洞化が進み、文化元年(1804)に建立された、  
国の重要文化財の社務所は傾き著しく、江戸中期  
に狩野派の手によって描かれた襖絵はいたるところ  
剥がれ落ち、悲鳴をあげています。

この危機的状況を神社のみの経済力では到底乗り  
越えることができません。

つきましては、対策の一環といたしまして皆様  
からの奉賛金(一口五千円)を受け付けておりま  
す。

お納めいただいた奉賛金は玉置神社守護維持の  
ために大切に使用させていただきますので、何卒趣  
旨をご理解の上、皆様のお力添えとご協力を切に  
願っております。

なお、現在自然環境保護と参拝者様がより快適  
に使用していただける様、環境配備型のトイレ設  
置を進めています。こちらの方にも、是非ご賛同  
とご協力の程を賜りたく重ねて宜しくお願い申し  
上げます。

玉置神社  
玉置神社崇敬会

振込先は左記迄お願いします  
郵便振替口座 00930121309315